

(2) 開発した画面

以下に開発した画面の一部を示す。詳細は別紙参照。

ログイン画面：登録した人以外はシステムに入り情報を得ることはできない。

遠隔在宅医療支援システムスケジュール管理

ユーザID

パスワード

ログイン

問合せ先
E-mail: enlaku@nininis.jp
電話番号0867-72-0000

スケジュール情報画面：登録した訪問日を確認できる。

遠隔在宅医療支援システムスケジュール管理

スケジュール システム設定 よろこも ワコムアイパッド

先月 2007年 4月 今月 翌月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|---|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 15:00-15:45 Pt: 5名 Pt: 補充訪問看護師 PT 作業療法士 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | | | | | |

記号 区分

- Pt 療養者
- Nn 訪問看護師
- Dv 医師
- Pt 理学療法士
- Of 作業療法士
- St 言語聴覚士

(3) 考察

このスケジュール管理システムを運用、利用することにより、今までは第3者経由で行っていた遠隔医療の日程調整を、訪問看護師が医師と直接行うことでタイムラグが少なくなり、よりスムーズに日程調整が行えるようになった。また、訪問看護師、医師が自身の担当している療養者の遠隔医療日程を第3者に聞くことなく、このスケジュール管理システムを閲覧すれば確認できるようになった。療養者も同様に、次の遠隔医療日程を確認することができるようになった。

4. 実証実験一覧表

| 実験内容 | 日時 | 場所 | 参加者 |
|----------------------------|---------------------------|---------------------|--|
| 1.遠隔在宅医療支援実験 (遠隔在宅医療支援) | 2006/06/10 15:02-15:25 | A 病院←療養者 a さん 宅 | a さん家族、A病院、訪問看護師、 ワコムアイティ |
| 2.遠隔在宅医療支援実験 (遠隔在宅医療支援) | 2006/07/04 14:52-15:24 | B 診療所←療養者 b さん 宅 | b さん家族、B診療所、訪問看護師、 ワコムアイティ |
| 3. 遠隔医療カート実験 | 2006/09/13 15:05-15:28 | 老健内 | 療養者さん、医師 2 人、くろかみ 看護師、ワコムアイティ |
| 4.遠隔在宅医療支援実験 (遠隔在宅医療支援) | 2006/09/19 15:08-15:31 | B 診療所←療養者 b さん 宅 | b さん家族、B診療所、訪問看護師 2 人、ワコムアイティ |
| 5.遠隔在宅医療支援実験 (遠隔在宅医療支援) | 2006/12/05 15:15-15:42 | B 診療所←療養者 b さん 宅 | b さん家族、B診療所、訪問看護師 2 人、ワコムアイティ |
| 6.遠隔生活習慣病相談 実験 | 2007/01/19 13:30-14:22 | I box←相談者 c さん 宅 | c さん、Ibox (栄養士、保健師、 運動指導士)、新見公立短期大学、 ワコムアイティ |
| 7.遠隔在宅医療支援実験 (遠隔在宅医療支援) | 2007/01/23 11:06-11:17 | D 診療所←療養者 d さん 宅 | d さん家族、D診療所、訪問看護師、 ワコムアイティ |
| 8.遠隔在宅医療支援実験 (リハビリ) | 2007/01/29 15:08-15:45 | E 病院←療養者 e さん 宅 | e さん家族、E病院(理学療法士)、 訪問看護師 2 人、新見公立短期大 学、ワコムアイティ |
| 9.遠隔在宅医療支援実験 (遠隔在宅医療支援) | 2007/01/30 15:00-15:25 | B 診療所←療養者 b さん 宅 | b さん家族、B診療所、訪問看護師 2 人、ワコムアイティ |
| 10.遠隔医療カート実験 | 2007/02/09 15:35-16:20 | F 診療所←f 荘 | f 荘、F診療所、ワコムアイティ |

● 実験内容一覧

| 実験内容 | 日時 | 場所 | 参加者 |
|-------------------------|---------------------------|-----------------|--------------------------------------|
| 11.遠隔在宅医療支援実験（遠隔在宅医療支援） | 2007/02/19 15:55-16:10 | F 診療所←療養者 g さん宅 | g さん家族、F 診療所 2 人、訪問看護師 2 人、ワコムアイティ |
| 12.遠隔在宅医療支援実験（遠隔在宅医療支援） | 2007/02/20 11:55-12:10 | D 診療所←療養者 d さん宅 | d さん家族、D 診療所、訪問看護師、ワコムアイティ |
| 13.遠隔生活習慣病相談実験 | 2007/02/28 15:10-15:50 | I box←相談者 c さん宅 | c さん、Ibox（栄養士）、保健師、運動指導士、ワコムアイティ |
| 14.遠隔在宅医療支援実験（リハビリ） | 2007/03/01 15:10-15:40 | E 病院←療養者 e さん宅 | e さん家族、E 病院（理学療法士）、訪問看護師 2 人、ワコムアイティ |
| 15.遠隔在宅医療支援実験（遠隔在宅医療支援） | 2007/03/06 11:22-11:35 | D 診療所←療養者 d さん宅 | d さん家族、D 診療所、訪問看護師、ワコムアイティ |
| 16.遠隔在宅医療支援実験（遠隔在宅医療支援） | 2007/03/07 13:30-13:55 | B 診療所←療養者 b さん宅 | b さん家族、B 診療所、訪問看護師 2 人、ワコムアイティ |

実験報告書 1

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2006/06/10 15:02-15:25

場所：A病院⇔aさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

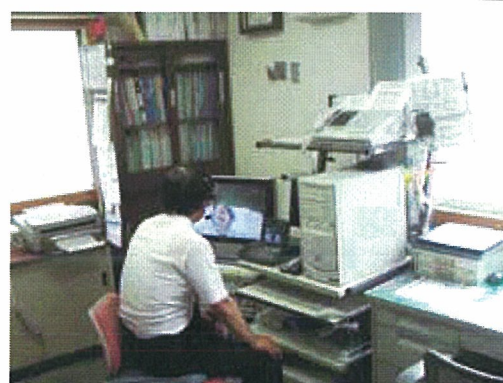
診療開始：15:02 診療終了：15:19（17分間）

実験終了：15:25

2.2 実験の問題点と対策

| | 問題点 | 対策 |
|-------------|-------|------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真 Doctor側



実験報告書 2

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2006/07/04 14:52-15:24

場所：B診療所←おさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：14:52 診療終了：15:15（23分間）

実験終了：15:24

2.2 実験の問題点と対策

| | 問 題 点 | 対 策 |
|-------------|-------|------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor 側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真 Doctor 側



実験報告書 3

1 実験内容

実験名：遠隔医療カート実験
 日時：2006/09/13 15:05-15:28
 場所：老健内

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：15:05 診療終了：15:25（20分間）
 実験終了：15:28

2.2 実験の問題点と対策

| | 問題点 | 対策 |
|-------------|----------|------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A。 |
| 通信端末(ユーザー側) | カメラ位置など。 | 検討する |
| Doctor 側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真通信端末(ユーザー側)



実験報告書 4

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2006/09/19 15:08-15:31

場所：C診療所⇔cさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：15:08 診療終了：15:25（22分間）

実験終了：15:31

2.2 実験の問題点と対策

| 問題点 | | 対策 |
|-------------|-------|------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真 Doctor側



実験報告書 5

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2006/12/05 15:15-15:42

場所：C診療所←xさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

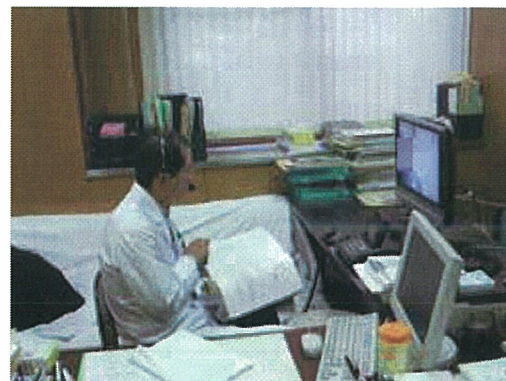
診療開始：15:15 診療終了：15:39（24分間）

実験終了：15:42

2.2 実験の問題点と対策

| 問題点 | | 対策 |
|-------------|-------|------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真 Doctor側



実験報告書 6

1 実験内容

実験名：遠隔生活習慣病相談実験

日時：2007/01/19 13:30-14:22

場所：Iboxさん宅実験結果

実験時間

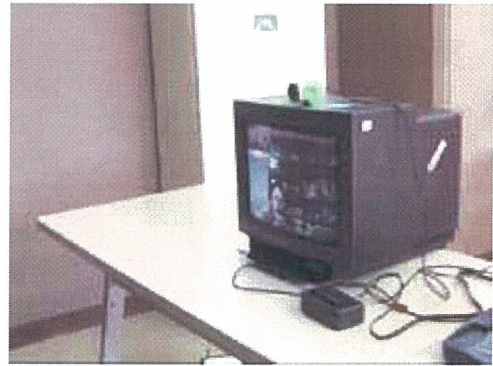
診療開始：13:30 診療終了：14:10 (40分間)

実験終了：14:22

実験の問題点と対策

| | 問題点 | 対策 |
|-------------|-------------------------------|------|
| 通信回線 | 回線断はないが、画面が止まるがあった。 | 検討する |
| 通信端末(ユーザー側) | こちらで喋った声が、通信端末から聞こえるときがあった。 | 検討する |
| | 女性の声はよく聞き取れたが、男性の声は聞き取りにくかった。 | 検討する |
| Doctor側 | 療養者側を写している、デジカメがブルー画面になる | 検討する |
| 画像転送 | 未実施 | |
| その他 | | |

3 実験中写真 Doctor 側



通信端末(ユーザー側)



実験報告書 7

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/01/23 11:06-11:17

場所：D診療所←dさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：11:06 診療終了：11:13 (7分間)

実験終了：11:17

2.2 実験の問題点と対策

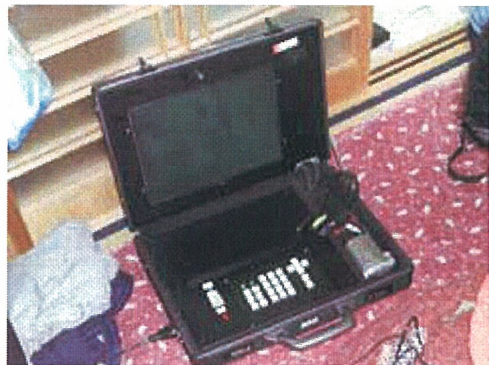
| 問題点 | | 対策 |
|-------------|-------------|--------------|
| 通信回線 | 問題なし | N/A |
| 通信端末(ユーザー側) | IP電話の画面が小さい | モニタを次回準備 |
| Doctor側 | 問題なし | N/A |
| 画像転送 | 未実施 | 皮膚等の確認の為次回実施 |
| その他 | | |

3 実験中写真

Doctor 側



通信端末(ユーザー側)



実験報告書 8

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/01/29 15:08-15:45

場所：E病院リハビリ室←εさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：15:08 診療終了：15:40 (32分間)

実験終了：15:45

2.2 実験の問題点と対策

| | 問題点 | 対策 |
|-------------|----------------------------------|--------------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A |
| 通信端末(ユーザー側) | 医心伝信画面がベッドに寝転んでもらったときなどに、見えなかった。 | 検討する |
| | 医師の指示で動いてもらう際、場所が狭く、あまり動けなかった。 | 検討する |
| Doctor側 | ヘッドセットが、つながっていると動きにくい | 無線ヘッドセットを利用。 |
| 画像転送 | 未実施 | |
| その他 | | |

3 実験中写真

Doctor 側



通信端末(ユーザー側)



実験報告書 9

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/01/30 15:00-15:25

場所：B診療所←もさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

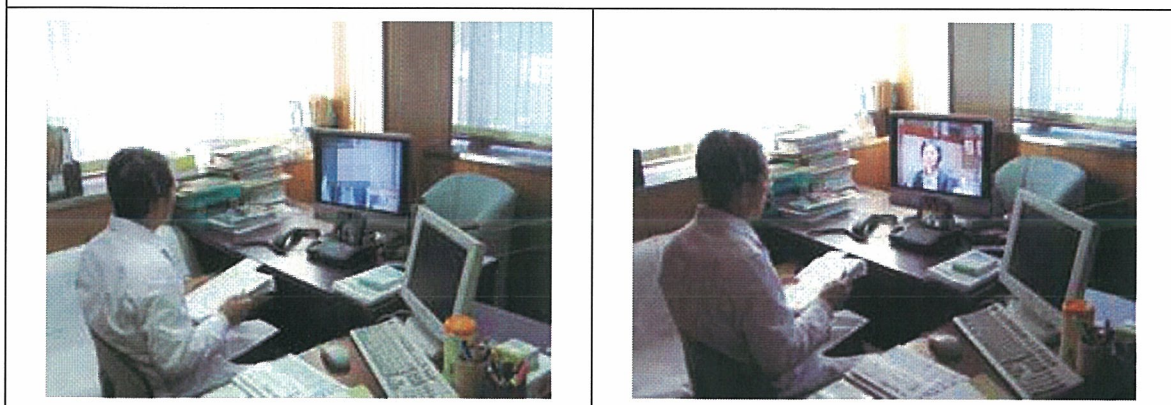
診療開始：15:00 診療終了：15: 20（20分間）

実験終了：15:25

2.2 実験の問題点と対策

| | 問題点 | 対策 |
|-------------|-------|------|
| 通信回線 | 問題なし。 | N/A。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor 側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真 Doctor 側



実験報告書 10

1 実験内容

実験名：遠隔医療カート実験
日時：2007/02/09 15:35-16:20
場所：F診療所⇄F 荘

2 実験結果

2.1 実験時間

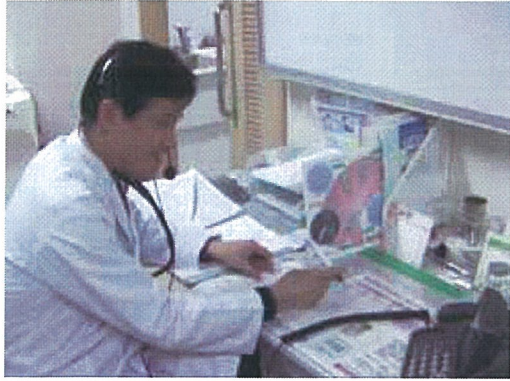
診療開始：15:50 診療終了：16:10 (20分間)
実験終了：16:20

2.2 実験の問題点と対策

| 問題点 | | 対策 |
|-------------|-----------------------------|----------|
| 通信回線 | 無線アンテナの位置によって、回線が切れる場所があった。 | 検討する |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor 側 | ライトのあたる場所によって、影ができ、見えにくい。 | 位置などを工夫。 |
| | 手のしわなどははっきり見ることができない。 | |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真

Doctor 側



通信端末(ユーザー側)



実験報告書 11

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/02/19 15:55-16:10

場所：F診療所←gさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：15:55 診療終了：16:05 (10分間)

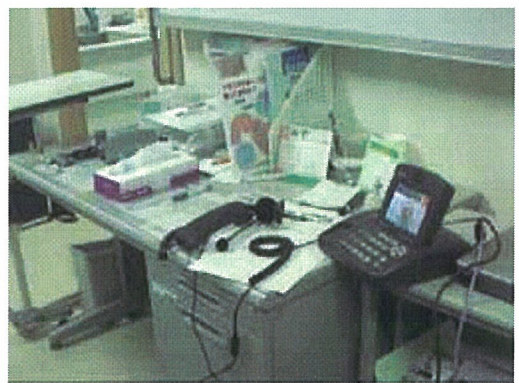
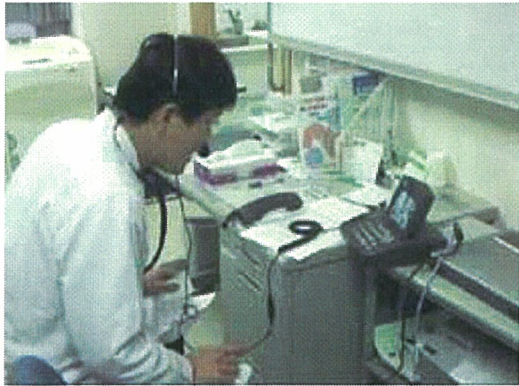
実験終了：16:10

2.2 実験の問題点と対策

| | 問題点 | 対策 |
|-------------|----------------------------------|--------------|
| 通信回線 | 途中回線が切れることがあった。 | 時間帯による。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor側 | ライトのあたる場所によって、影ができ、手の状態が見えにくかった。 | 手の位置などを検討する。 |
| | 尿の濁りなどははっきり見ることができない。 | 現状では難しい。 |
| 画像転送 | 未実施。 | N/A |
| その他 | | |

3 実験中写真

Doctor 側



通信端末(ユーザー側)



実験報告書 12

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/02/20 11:55-12:10

場所：D診療所←dさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：11:55 診療終了：12:07 (12分間)

実験終了：12:10

2.2 実験の問題点と対策

| | 問 題 点 | 対 策 |
|-------------|----------------|-----------|
| 通信回線 | 最初、回線が繋がらなかった。 | 次回、HUB交換。 |
| 通信端末(ユーザー側) | 問題なし。 | N/A |
| Doctor 側 | 問題なし。 | N/A |
| 画像転送 | 問題なし。 | N/A |
| その他 | | |